

# 在院生便り

## 令和二年五月号(復刻版第一号)

太鼓の音色と学僧の唱えるお題目の声が、青葉茂る身延のお山にこだまし、爽やかな朝のお勤めが行われる季節となりました。

御師範・保護者の皆様方に於かれましては、益々ご健勝の事と拝察し大慶に存じ上げます。

つい先日、始まったばかりの指導期間もあっという間に、ゴールデンウィークが過ぎ、ご承知おきの通り五月五日を以て無事指導期間が終了し、翌六日にはそれぞれの寮へ配属となりました。これから身延山で行われる諸行事への出仕など、それぞれの活躍を期待致しております。

皆様には心配の念、多々あったかと思われませんが、ご理解を頂き、ご子弟の指導を私共にお預け下さった事、同心より感謝申し上げます。

申し遅れましたが、私今年の四月一日より寮監を拝命致しました、石原光誠と申します。浅学非才ではありますが、副寮監の大島久直上人、在院生一同と共に精進して参りますので、より一層のご理解ご支援の程宜しくお願い申し上げます。

### ●令和二年度新入寮生入寮式

新型コロナウイルスが世の中に蔓延し、入寮式開催が懸念される中、どうか四月二日入寮式が無事挙行されました。本年度より、新たに女子寮が開設され、今迄に無い入寮式となりました。本年度は男子が、大学生一名・高校生六名。女子寮が、大学生二名の計九名が新たに入寮し、

在院生総数は女子生を含め三十八名となりました。新入寮生は、それぞれ大志を抱き、この身延山の門を叩き、期待と不安、緊張の面持ちで入寮式に挑みました。式に於いては、法主猊下よりご訓辞を賜り、それぞれに修行の心得と激励のお言葉を賜りました。

コロナウイルスの影響により、高校・大学ともに入学式は行われたものの、授業開始が大幅に遅れ、例年立教開宗会の頃に一泊二日にて行われる、新入生霊跡参拝も延期となりました。

特に、指導期間中の新入生にとっては、学校が唯一の息抜きの場となりますが、今年にはほぼ本山に籠りきりとなり、新入生の精神面がもつのかと、寮監並びに指導員一同、頭を抱えながらの指導期間となりました。こうした、世情の中に於いても、慣れない正座による足の痛みにも耐え、一々文々による読経指導にも必死にしがみつ

き、元気いっぱい頑張っております。しかし、指導員それぞれが精神面でのケアを考慮、工夫を重ね、時には気晴らしにと、寺平へ行き、ドッジボールやサッカーを行うなど、努力が成果として表れ、一人も欠けることなく指導期間を終えることができました。指導員それぞれの並々ならぬ努力に感謝を申し上げます。

また、厳しい指導期間を耐え抜いた、新入生の皆は良く頑張りました、寮監として又、在院生OBとして誇りに思います。僧侶への一歩を着実に踏み出した皆さんは、それぞれの寮に於いて、給仕を第一として行学の二道に精進して下さい。

### ◆令和二年度新入寮生(男子)

#### ◎大学生(三年次編入)

酒匂本慈(さこうもとしげ)  
宮城県出身 二十六歳  
法喜寮配属 法要係  
今後の目標「謙虚さを大切にする」

#### ◎高校生

泉 智敬(いずみともゆき)  
静岡県出身 十六歳  
近侍寮配属  
今後の目標「覚えることを覚え、時間を無駄にしない」

川上泰道(かわかみたいてい)  
兵庫県出身 十六歳  
清風寮配属 法要係  
今後の目標「強い心を持つ」

久保田来文(くぼたらいもん)  
佐賀県出身 十六歳  
清風寮配属 稚児係  
今後の目標「がむしゃらに何事にも頑張る」

斉藤 響(さいとうひびき)  
熊本県出身 十六歳  
清風寮配属 楽座係  
今後の目標「背筋を正し姿勢良くする」

高鍋智琉(たかなべさとる)  
三重県出身 十六歳  
清風寮配属 楽座係  
今後の目標「立ち止まらずがむしゃらに前に進む」

田中大樹(たなかたいき)  
神奈川県出身 十六歳  
総務寮配属  
今後の目標「お経が達者に読める様になる」

### ◆新入寮生(女子)

◎大学生(三年次編入)  
石堂智子(いしどうともこ)  
東京都出身 二十四歳  
なんてん寮所属  
今後の目標「堅忍不拔の精神で日々精進する」

#### ◎大学一年

金安英菜(かなやすえいり)  
北海道出身 十九歳  
なんてん寮所属  
今後の目標「お腹から声を出し、自分の癖を直す」

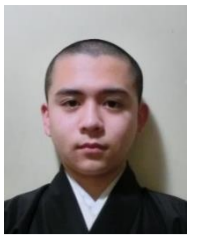
### ◆指導員

荒清寛亮(あらかせかんきょう)  
石川県出身  
大学三年(六年目)二十一歳  
総寮長 指導寮寮長 楽座係

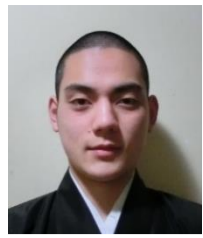
三橋正輝(みつはしししゅうき)  
千葉県出身  
大学二年(五年目)二十歳  
清風寮副寮長 法要係

永野元晶(ながのもとあき)  
千葉県出身  
大学二年(五年目)二十歳  
法喜寮副寮長 稚児係





松尾如留（まつおゆきと）  
愛知県出身  
大学一年（四年目）十九歳  
清風寮所属 法要係



藤森孝正（ふじもりたかまさ）  
長野県出身  
高校三年（三年目）十八歳  
清風寮所属 法要係

◆女子なんてん寮 寮監

福岡県 妙法寺修徒

延本妙泉上人（のぶもとみょうせん）

◆女子なんてん寮 副寮監

新潟県 蓮昌寺住職

鈴木是妙上人（すずきぜみょう）

◆女子寮寮監延本妙泉上人就任挨拶

（心をひとつに）

初めてご挨拶させていただきます。本年三月一日付で在院生女子寮の寮監を拝命いたしました延本妙泉と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

この度、身延山大学に通いながら、日蓮宗僧侶を志す女子学生のために、女子在院生が誕生し、女子寮が開設されました。誠に有難いことです。

「なんてん寮」と名付けられた女子寮は久遠寺門前町商店街の一角にあります。

このなんてん寮では、男子在院生と同様、給仕第一に仏祖三宝への御給仕、身延山久遠寺の朝勤出仕に加え、読経練習・法式作法等の学年別カリキュラムの他、日常の礼儀作法や寮生活における規則等の生活全般を寮生各々に合った形で指導させていただきます。

入寮式から指導期間の三十五日間、そして今日に至るまで、寮生にとりましては何

もかもが初めてだらけの毎日です。不安や淋しさ、悔しい思いもたくさんあることでしょう。それでも、その厳しさの中で自分の心と向き合い、自身を励まし、頑張ってくれています。そのひたむきな姿勢は目を追うごとにたくましく、美しくなっています。最近では、立ち居振る舞い、所作のひとつひとつを確認し、覚えていきながら、「心を整える」ということも学んでくれているように思います。一心に読経する声も少しずつ力強くなり、お衣もだんだんと似合うようになりまし。その後ろ姿に胸が熱くなると同時に、私自身にも力をくれ、私の心をも育ててくれます。

ここでの日々と経験が寮生にとつての勇気や自信となり、大学生活を楽しみながらも僧侶を志す寮生としての心構えを自覚し、また、更なる信仰心を育んでくれるに違いないと大いに期待し、信じています。

まだまだ始まったばかりの真新しい「なんてん寮」がこれからどんなふう成長していくのか、身の引き締まる思いではございますが、「祖山でしか味わえない貴重な時間」を副寮監の鈴木是妙先生、寮生と共に心をひとつに精進してまいります。今後とも皆様のお力添えをお願い申し上げます。そして就任のご挨拶とさせていただきます。

合掌

◆釈尊御降誕会大法要出仕

お釈迦様の御生誕を祝う法要で、身延山久遠寺で行われる三大法要（釈尊降誕会・開闢会・御会式）の一つに当たります。降誕会は、誕生会、灌仏会、花まつり、ともいわれております。仏教徒に取りまして、大事な行事ですので、おさらいをしたいと思います。

以下、日蓮宗事典より（仏伝によると、白象が胎内に入る夢をみて受胎したマーヤ

（摩耶）夫人が、お産のため故郷のデーグダに帰る途中、ルンビニ園の沙羅の林で休んでいたとき、急に産気づいて釈尊が生れた。このとき、竜が産湯のかわりに甘露の香水を天より降らしたという。この伝えから、ルンビニ園の花園にちなんで花で飾った花御堂に誕生仏を安置して甘茶を注ぐのである。誕生仏は右手で天を、左手で地を指して立っているが、これは釈尊が誕生したとき七歩あるいて「天上天下唯我独尊、三界皆苦我当救之」（われは世界の第一人者である）と唱えたということをお像としてあらわしたものである。

この様に大切な行事が、四月六日から八日迄の三日間に亘り行われました。三日間の内、午前中は読誦会への出仕。午後は、大法要に於ける、法要の準備を始め、式衆、知堂、更には楽座出仕、大導師の侍者等、多岐にわたる役割があります。各役割とも、法要には欠かせない重要なものであり、日々の修練・習礼によって体得しております。これら、日々の積み重ねと法要での実践により体得し、活かされ、御山では欠かせない存在となっております。



○釈尊御降誕会に出仕する様子（十種供養）

合掌

最後になりましたが、当誌面は七年前迄「本院生便り」として発行しておりましたが、暫く休止しておりました。此の度、皆様方の下に、ご子弟の様子を年に二〜三回程度、お届け致したく「在院生便り」として、復刻に至った次第でございます。今般は、その第一回目ということで、新入生・指導員・寮監紹介を行いました。次回以降順次、各寮寮長並びに在院生の紹介を行えばと考えております。

皆々様方の御健勝と、一刻も早いコロナウィルスの終息を身延の御山より御祈念申し上げます。

- 身延山久遠寺 寮監 石原光誠 再拜
- 副寮監 大島久直
- 女子なんてん寮 寮監 延本妙泉
- 副寮監 鈴木是妙

令和二年度入寮式の様子

